

百人一首集

二〇一三年二月十四日 改訂

ひやくにんいっしゆ べんきよう しかた
百人一首の勉強の仕方

● 作文教室 言葉の森

一日に三首を、三十回ぐらい音読み、三首続けて暗唱できるように
しましょう。かかる時間は十分ぐらいです。

続けて暗唱できる人は、一週間で九首、一か月で二十七首続けて
暗唱できるようにしていきましょう。

言葉の意味を知りたいときは、古語辞典やウェブ古語辞典で調べま
しょう。

ウェブ古語辞典

<http://kobun.weblio.jp/>



百人一首集は、家庭学習国語のページにあります。

<http://www.nor17.com/kg/koku/>

7 なにはが 難波瀉みじかき蘆のふしの間もあはでこの世をすぐしてよとや 伊勢 新古今集

なにはがた みじかきあしの ふしのまも あはでこのよを すぐしてよとや 難波瀉(ナニハガタ名)みじかき(ミジカシ形)ク体(蘆(アシ名)の(ノ)格助)ふしの間(フシノマ名)も(モ)係助)あは(アフ)動(ハ四)未(テ)接助)こ(コ)代名)の(ノ)格助)世(ヨ)名)を(ヲ)格助)すぐし(ス)グス動(サ)用)てよ(ツ)助動(強意)命)と(ト)格助)や(ヤ)係助)

わびぬれば 今来むといひしばかりに長月の有明の月を待ち出でつるかな 素性法師 古今集

わびぬれば いまはたおなじ なにはなる みをつくしても あはむとぞおもふ わび(ワ)動(バ上)二用)ぬれ(ヌ)助動(完了)已)ば(バ)接助)今(イマ)副)はた(ハ)タ)副)おなじ(オナジ)形(シク)終)②難波(ナニハ)名)なる(ナリ)助動(存在)体)み(ミ)名)を(ヲ)格助)つくし(ツク)ス)動(サ)用)て(テ)接助)も(モ)係助)逢は(アフ)動(ハ四)未)む(ム)助動(意志)終)と(ト)格助)ぞ(ゾ)係助)思ふ(オモ)フ)動(ハ四)体)

いまこ 吹くからに秋の草木のしをるればむべ山風をあらしといふらむ 文屋康秀 古今集

いまこむと いひしばかりに ながつきの ありあけのつきを まちいでつるかな 今(イマ)副)来(ク)動(カ)変)未)む(ム)助動(意志)終)と(ト)格助)い(イ)フ)動(ハ四)用)し(シ)キ)助動(過去)体)ばかり(バ)カリ)副)助)に(ニ)格助)長月(ナガツキ)名)の(ノ)格助)有明(アリ)ア)ケ)名)の(ノ)格助)月(ツキ)名)を(ヲ)格助)待ち出(マ)チ)イ)ヅ)動(ダ)下)二用)つる(ツ)助動(完了)体)かな(カナ)終助)

つきみれば ちぢにもものこそ かなしけれ わがみひとつの 秋にはあらねど 大江千里 古今集

つきみれば ちぢにもものこそ かなしけれ わがみひとつの 秋にはあらねど 月(ツキ)名)みれ(ミル)動(マ)上)一)已)ば(バ)接助)ちぢに(チ)ヂ)ナリ)形(動)ナリ)用)もの(モノ)名)こそ(コ)ソ)係助)悲しけれ(カナ)シ)形(シク)已)③わ(ワ)代名)が(ガ)格助)身(ミ)名)一)つ(ヒト)ツ)名)の(ノ)格助)秋(アキ)名)に(ナリ)助動(断定)用)は(ハ)係助)あら(アリ)補動(ラ)変)未)ね(ズ)助動(打消)已)ど(ト)接助)

このたびは ぬさもとりあへず 手向山紅葉の錦神のまにまに 菅家 古今集

このたびは ぬさもとりあへず 手向山紅葉の錦神のまにまに 菅家 古今集 名(ナ)名)に(ニ)格助)し(シ)副)助)負は(オ)フ)動(ハ四)未)ば(バ)接助)逢坂山(アフ)サ)カ)ヤ)マ)名)の(ノ)格助)さねかづら(サ)ネ)カ)ヅ)ラ)名)人(ヒト)名)に(ニ)格助)知ら(シル)動(ラ)四)未)れ(ル)助動(受身)未)で(テ)接助)くる(ク)動(カ)変)体)よし(ヨ)シ)名)も(モ)が(ガ)な(ナ)モ(ガ)ナ)終助)

